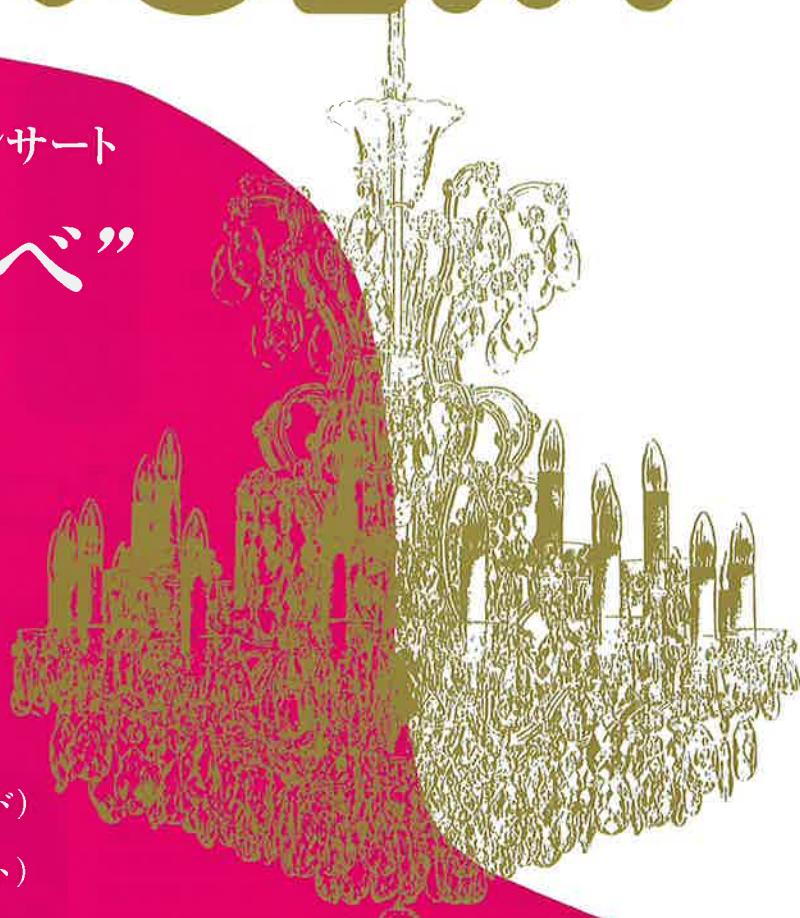


104th Juichiya's SWEET CONCERT

◆第104回 十一屋スイート・コンサート

“ウィーンの夕べ”

音楽の都ウィーン。今宵はオーストリア公認国家ガイドのイップ常子さんの素敵なお話と、フルート・歌・ピアノのアンサンブルを存分にお楽しみ下さい。とっておきのウィーン菓子も皆さまのお越しをお待ちしています。



出演者 イップ 常子
(オーストリア公認国家ガイド)
足 達 祥 治 (フルート)
松 倉 とし子 (ソプラノ)
小 野 弘 子 (ピアノ)

2019年
11|21 木 6:30p.m.(6:00開場)
十一屋本店2Fレストラン

◆チケット(全席自由・税込) 3,000円

チケットは十一屋本店・各支店にございます
お問合せは TEL 622-0011・689-0011



104th Juichiyas SWEET CONCERT

2019年11月21日(木) 第104回十一屋スイート・コンサート

“ウィーンの夕べ”

第1部

I イップ常子講演

　　ウィーンの音楽とお菓子

II フルート&歌&ピアノアンサンブル

R.Sieczynski

　　ウィーンわが夢の街
　　ほか

スイート・タイム
お茶とお菓子で楽しいひととき……

第2部

フルートトリサイタル ~ウィーンに寄せて~

・F.レハール

“メリーウィドウ”より ときめく心に

・W.A.モーツアルト

フルートソナタ F-Dur k.v.13

・F.ドップラー

ハンガリー田園幻想曲 op.26
ほか

プロフィール



イップ常子 (オーストリア公認国家ガイド)

1974年に結婚、3人の子供たち家族と6人の孫たちに囲まれウィーン在住46年。オーストリア公認国家ガイド(2001年資格取得)。以来、長年の主婦業からガイドへ挑戦。オーストリアと日本の懸け橋として、相互の文化交流イベントに参加することをはじめ、中欧諸国の観光ガイド、通訳、2009年、ロングステイ社を設立。以来2009年から2018年まで、オーストリア、ウィーンに関する講演を日本各地で92回開催。今年は日本で100回目の講演を迎えます。



足達 祥治 (フルート)

桐朋学園高等学校音楽科を卒業後ドイツへ留学。ライプツィヒ音楽大学卒業後はトゥットリンゲン市立音楽学校フルート科主任講師を3年間努めた後に帰国。

第53回日本音楽コンクールフルート部門入選。
林リリ子、野口龍、オーレル・ニコレの各氏に師事。

現在、山形交響楽団首席フルート奏者、山形大学客員准教授



松倉とし子 (ソプラノ)

オペラ「フィガロの結婚」(スザンナ役)でデビュー後、数々のオペラの主役を演じる。作曲家中田喜直氏に「日本歌曲を歌うのに大切なものを全て見える」と高く評価され、氏の歌曲、抒情歌、童謡の多くをレパートリーとして、2000年5月に同氏が亡くなる直前まで全国でコンサート活動を共にしたほか、多数のCDを制作。音楽誌上で高評価を受けながら、サントリーホール、カザルスホールなど多数のホールでリサイタルを継続。年間80回に及ぶ演奏活動をこなす。

中田喜直が松倉とし子の声に合わせて作曲した「金子みすゞ詩による童謡歌曲集」は初演から大きな感動を呼び、同氏とのコンサートの中心プログラムとなり全国のホールから招かれ演奏を重ねた。東日本大震災以降は「こだまでしょうか」を求める声がさらに増え続けている。現在、YBCラジオ「松倉とし子うたの花束」(毎週日曜7:50~8:00)のDJ・パーソナリティ。「中田喜直・松倉とし子・ボニージャックス」3つの心のハーモニーコンサートをスタートさせた19年前から、ボニージャックスとのステージは数多く、レパートリーは童謡からポップスまで幅広い。



小野 弘子 (ピアノ)

山形県立山形北高等学校音楽科、山形大学教育学部特設音楽科を卒業。ピアノを神原順子、小園井弘子、小野崎通男、中川和義、須田真美子の各氏に師事。これまで米沢フィルハーモニーと、ピアノ協奏曲等を共演、また、チェコのプラハで開かれたユーロ音楽祭に参加。翌年にはチェコフィルハーモニーのメンバーと共にシュベルトのピアノ五重奏曲「ます」を演奏する。室内楽の演奏会を定期的に開催し、伴奏の分野でも幅広い活動を続けながら、後進の指導にあたっている。米沢市文化協会より文化奨励賞を受賞。現在、米沢市文化協会副会長、九里学園講師、コレル華・オカリナアモーレの指導者、女声合唱団ゆづり葉・高畠混声合唱団。自宅にてピアノ教室主宰。